



京都トゥービーワイズメンズクラブ 第314回7月第2例会

## 「参議院選挙後の日本の課題」

ゲストスピーカー：同志社大学法学部教授 村田晃嗣氏



日米をはじめとする外交がご専門で「たかじんのそこまで言って委員会」「朝まで生テレビ」やその他多くのTV番組、マスコミでもご活躍中の村田教授に先日実施された参議院選挙の結果から今後の日本の課題は、というテーマで、いろいろな裏話も織り交ぜてわかりやすくお話しさせていただきます。

日時 2010年7月28日(水) 19時開会～21時閉会(18時30分受付開始)

場所 京都全日空ホテル2F 嵯峨の間(二条城前)

会費 6,000円(お食事代含む)

お申込み・お問い合わせは右記メールまで [shoki15@tobe.x0.com](mailto:shoki15@tobe.x0.com)

### 村田晃嗣氏 プロフィール

現職：同志社大学法学部教授

経歴 1964年、兵庫県神戸市に生まれる。

1987年、同志社大学法学部卒業

(麻田貞雄先生の外交史ゼミ出身。茶道部中退)

1991-95年、米国ジョージ・ワシントン大学留学。

ホワイトハウス近くに在住(ただし招待されたことはない)

1995年、神戸大学大学院法学研究科博士課程(国際関係論)修了。

1995年、広島大学総合科学部専任講師(アメリカ研究)

1998年、神戸大学博士(政治学)

1999年、広島大学総合科学部助教授。

2000年、同志社大学法学部助教授(外交史・安全保障政策論)

2005年、同志社大学法学部教授。

京都経済同友会特別会員。京都日米協会理事。

審議委員等 衆議院憲法調査会参考人(2000年)

参議院憲法調査会参考人(2003年)

朝日放送番組審議会委員(2003年～2010年)

受賞 1996年、「変容する日米安保政策コミュニティー」

『this is 読売 1997年1月号』で読売論壇新人賞優秀賞受賞。

1999年、『大統領の挫折 - カーター政権の在韓米軍撤退政策』で

アメリカ学会清水博賞・サントリー学芸賞受賞。

2000年、「『国際国家』の使命と苦悩 1980年代の日本外交」 『戦後日本外交史』で吉田茂賞受賞。